

平成 29 年度 第 10 回運営委員会議事録

- 日 時 : 平成 30 年 3 月 16 日 (火) 14:00~16:00
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、市山、井上、川南 (枚方市)、末岡、外池、豊高、丸井、事務局、
- 欠席者 : 竹島、田中^議、宮村、
- 議 長 : 末岡 ■議事録作成 : 事務局
- 配布資料
 - ・平成 29 年度 2 月自然エネルギー部会報告

1. 報告事項

(1) 事務局報告

- ・会員数が期首より 1 名増となった。
- ・次年度新規事業のエコ行動宣言について枚方市と協議している。
- ・天の川サミット (枚方市、交野市、四条畷市、生駒市) の連絡会の事務局を引き受けることとなった。

<質問・意見>

- ・天の川サミットに所属する団体はどこか。
⇒枚方市では、当団体と「天の川を清流にする会」と行政である。
- ・天の川サミットの目的は何か
⇒流域圏の 4 市が連携し、天の川の水質を含め河川環境の改善を図り、次世代に誇れる天の川を繋いでいくことにある。

(2) 部会・プロジェクトチーム報告

①地球温暖化防止対策推進チーム報告

2 月 27 日に吹田市のくるくるプラザへ 6 名で見学に行き、「不用品リサイクルコーナー」の運営手法や課題をヒアリングし、実際のコーナーを見学した。はじめた当初から現在までいろいろあった経緯をかなり詳細に聞くことができ非常に学ぶことが多かった。驚いたのは、出品されているものを大量に持ち帰る業者らしき人がいるということで、現在は利用者を登録制にし、持ち帰り点数の規制を行っている。また、取り扱い品目はいろいろな経緯から現在は衣類と食器に限定しているとのことであった。

この見学を終え、この情報コーナーでの具体的な運用方法を検討していく。

<質問・意見>

- ・無料での提供となると、他団体、例えば福祉団体等が行っているフリマを圧迫しないのか。
⇒民間の衣類買い取りショップもたくさんあるが、イベントのフリマも盛況で、それぞれうまくすみ分けされていると思う。

②S-EMSプロジェクトチーム報告

- ・先日今年度の業務を終えて、イーズに報告書を提出した。

③環境教育部会報告

先日の部会では、次年度の出前授業の内容について検討し、「環境マップをつくろう」

と「私の木」を止め、新たに「エジソンの竹」が提案された。また、次年度は、古くなった機材の修繕等も行っていく。

<質問・意見>

・「エジソンの竹」についても何度も議論しているが、本来の目的が「環境啓発」であるのにどうしても理科の授業的になってしまうという課題が払拭されていない。

⇒「枚方市の隣である八幡の竹」ということから環境につなげる方向で検討している。

⇒竹製品がプラスチック製品に変わった点にスポットを当て、両者を比較することで環境への負荷について考えなど身近なものから環境について考えてもらえるような内容にできればと考えている。

・「エジソンの竹」については、エジソン非常に多くの素材を試したということから、多様性の重要性という観点から環境を考える方向につなげることもできるという提案をした。

④公共交通部会報告

・4月7日のスタンプラリーに向けて準備を進めている。今回、会員の方にメールで協力を呼び掛けたところたくさんの方に協力を申し出ていただいた。

⑤自然エネルギー部会報告

・新規事業の運営について、部会メンバーで意見を出し合い検討している。

⑥まちづくり部会報告

・秋の理事会で話がでていたことに応え、五六市に合わせて写真展を行う方向で検討を進めている。幅広い市民に参加してもらえる新規イベントとして、近畿建設協会の助成金申請を行った。

<質問・意見>

・残したい枚方を次世代に伝えていくという、まちづくり部会の目的にあったいい企画だと思う

・テーマを決めて募集しないと同じような写真ばかり集まるのではないか。

⇒同じでもアングルや時期等何かが違う。できるだけ参加しやすいようにテーマは決めない方がいいのではないかと考えている。

2. 協議事項

(1) 総会提出議案について

○役員体制について

(結論) 理事・運営委員とも新たな候補者はない。

○事業報告・事業計画

・次回運営委員会までに、まとめた案を送付するので検討し、4月運営委員会で承認という流れとする。

○会計監査は、4月17日に行う。

次回運営委員会

日 時：2018年4月20日(金) 14:00~16:00

場 所：サプリ村野 環境保全研修室